

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	塚田理研工業株式会社					
代表者名	氏名	下島 聡	役職名	代表取締役		
主たる事務所の所在地	長野県駒ヶ根市赤穂16397-5					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	24 金属製品製造業				
主たる事業の概要	プラスチックめっき、プリント基板上へのめっき					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	4,698	4,557	4,605	4,765	4,619
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	8,821	8,556	8,628	8,923	8,831
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	25		25	24	24
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	248				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度	計画期間	2020	年度～	2022	年度
報告対象年度	2022	年度					

3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 場所：塚田理研工業本社工場 ・ 時間：平日 8:00～17:00 ・ 連絡先：0265-82-3256 ・ 担当部署：総務部
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号
(総括票)

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

・人類存続の基盤である地球環境と人にやさしい企業を目指し、すべての企業活動を通じて資源の有効活用と環境の保全に継続的に行動します。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

・ISO短期マネジメントプログラム (年4回)

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	8,821	t-CO ₂	加工費	4.60	単位	十億円
2019年度	調整後排出量	8,821	t-CO ₂	基準原単位	1,917.61	t-CO ₂ /	十億円
目標年度	目標排出量	8,556	t-CO ₂	目標原単位	1,860.08	t-CO ₂ /	十億円
2022年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	・年あたり1%、3ヶ年にて3%の削減目標を設定します。						
第一年度	排出量	8,628	t-CO ₂	加工費	4.38	単位	十億円
	削減率	2.18	%	原単位	1,969.86	t-CO ₂ /	十億円
2020年度	調整後排出量	8,628	t-CO ₂	原単位削減率	-2.73	%	
	削減率	2.18	%				
排出量等の増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・原単位と関係ある加工費は、新型コロナウイルスによる経済状況悪化に起因する受注量減に伴い減少し、前年と比べて原単価に対する削減率が低下した状況です。 ・排出量に関しては、暖冬により暖房使用量の減少、また、受注量減少に伴い生産量が減少した結果、前年と比べ排出量が減少した状況です。 						
第二年度	排出量	8,923	t-CO ₂	加工費	5.28	単位	十億円
	削減率	-1.16	%	原単位	1,689.96	t-CO ₂ /	十億円
2021年度	調整後排出量	8,923	t-CO ₂	原単位削減率	11.87	%	
	削減率	-1.16	%				
排出量等の増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・原単位の指標として加工費を用いている。新型コロナウイルス後の回復基調により受注が増加した。このため前年と比較し見かけ上原単位削減率が大きく向上した。 ・新工場建屋の稼働開始及び生産量の増加に伴い全体の排出量は増加した。 						
第三年度	排出量	8,831	t-CO ₂	加工費	4.75	単位	十億円
	削減率	-0.12	t-CO ₂	原単位	1,860.72	t-CO ₂ /	十億円
2022年度	調整後排出量	8,831	t-CO ₂	原単位削減率	2.96	%	
	削減率	-0.12	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・暖房の運用を見直した。熱効率の低いLNGを燃料とした暖房よりも熱効率の良いヒートポンプ空調の稼働を優先するようになった。 						

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	248	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	380752	LEDの導入	2020～ 2022	42.2	2020～ 2022	2
2	エネ起	380799	照明設備に係るその他の削減対策	2020～ 2022	42.2	2020～ 2022	2
3	エネ起	310200	主要設備等の保安全管理	2020～ 2021	84.3	2020～ 2021	71
4	自動車		ハイブリッド車の導入	2020～ 2021	84.3		
5	エネ起	360799	井戸水揚水ポンプ更新 (12.5→ 7.5kW)			2021	22
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電	kw	327	0	327	327	327

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	1	8,821	1	8,628	1	8,923	1	8,831
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満								
合計	1	8,821	1	8,628	1	8,923	1	8,831

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	0
CH ₄	0	0	0	0
N ₂ O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF ₆	0	0	0	0
NF ₃	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	3	3	3	3
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車	1	1	1	1
その他 (ハイブリッド等)				
合計	4	4	4	4
自動車総数	25	25	24	24
次世代車導入割合	16	16	16.7	16.7

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	単独（一人）長距離出張時
自転車の利用促進	特になし
来客者の交通対策	特になし
物流の合理化	特になし

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input checked="" type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		2020
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		2006
	名称	ISO14001	
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBTを策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Actionへ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄

<ul style="list-style-type: none"> 工場内での資源リサイクル（水、金属回収） めっき水洗水を逆浸透膜により濃縮、再利用
--